



幼稚園だより 9月号

令和7年8月29日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

H P <http://www.chuo-kyo.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

日本の夏

園長 佐藤 恵

夏休みの始まりの『セミの羽化を観察しよう』では、仕事帰りのお父さんや祖父母、兄弟姉妹も含め、たくさんの方にお集まりいただきました。見覚えのある自然観察指導員の先生の話の聞いて思い思いに観察に入ると、カエルやカマキリがいたり、セミの幼虫が歩いていたたり…。「見て～」 「がんばれ～」と賑やかな歓声と「し～!」「(成虫が) でてきたね」と息を鎮める場面と、生命の不思議さや美しさに触れる時間となりました。7月末の『藍の生葉染め』には、校長先生も見に来てくださいました。生葉を揉んだり、すすいだり、模様付けのゴムを外したり…。大人も子ども夢中になって手を動かしました。後日、ある保護者の方が「これ、あのととき染めたTシャツです」と嬉しそうに見せてくださいました。豊海畑の藍で、染めの文化を身近に体験する機会となりました。

8月初旬、豊海小学校の校庭で行った『神輿の祭り』では、水かけ祭りの名にふさわしく、バシャバシャと水が掛かる中、子どもたちが元気いっぱい「わっしょい、わっしょい」と神輿を担ぎ廻りました。地域の方が子どもたちのために、喉をからしながら声を掛け、神輿を支えてくださっている姿に、世代を超えた祭の継承を感じました。8月中旬には、月島第二公園で「盆踊り大会」が開催されました。櫓（やぐら）を囲んで大勢の人が集い円になって笑顔で踊る様子は圧巻でした。真新しい青い豊海幼稚園の法被を着て、抽選会にも参加させていただきました。勝どき・豊海地区の盛り上がり、新しいコミュニケーションの輪が広がっていくことへの期待が膨らみました。

夏季水遊びでは、子どもたちが久しぶりに保育室に登園してきました。「万博行った！ みやくみやく見たよ」「飛行機でじいじに会いに行ったの」「大きいスイカ食べたよ、幼稚園のはどうかな」等、夏休みに体験したことを、待ちきれないとばかりに伝えてくれました。一人一人の体験をつながながら、2学期の遊びや生活に生かして参ります。そして、保護者の方からも、お子さんの成長や夏の思い出などをお話いただけたら幸いに存じます。2学期もよろしくお願いいたします。

＜各学年のねらいと主な活動＞

年少組	年中組	年長組
○幼稚園生活のリズムを取り戻し、身の回りのことを自分なりに行おうとする。 ○自分のやりたいことや興味をもったことを行いながら遊ぶことを楽しむ。 ○先生や友達と一緒に体を動かすことを楽しむ。 ＜主な活動＞ ・敬老の日の葉書作り ・色水遊び ・かけっこ ・先生や友達と様々な動きを楽しむリズム ・歌「とんぼのめがね」	○幼稚園生活のリズムを取り戻し、身の回りのことを自分から行う。 ○久しぶりの登園を喜び、友達と関わりながら遊ぶ楽しさを味わう。 ○友達と一緒に走ったり踊ったりし、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ＜主な活動＞ ・敬老の日の葉書作り ・かけっこ ・友達と一緒にリズムを感じながら踊る楽しさを味わえるリズム ・歌「たのしいね」	○園生活の見通しをもち、自分たちでできることに進んで取り組む。 ○自分の考えを相手に伝えたり相手の考えを聞いたりしながら、一緒に遊びを進めることを楽しむ。 ○学級や学年の友達と一緒に思いきり体を動かすことの心地よさを感じ、繰り返し取り組もうとする。 ＜主な活動＞ ・敬老の日の葉書作り ・周回リレー ・歌「世界中の子どもたちが」

